

令和7年度 光鯨会本部 第6回幹事会 議事録	日時	令和7年9月2日(火) 18:30～
	場所	名古屋工業大学 24号館 1階 116教室 リアル+Teams 開催
	記録者	寺西
出欠： (欠) 井戸田、羽津本、T 寺西、T 宇佐美、内藤、河辺、松永、(欠) 田中康、浅野、 田中俊、(欠) 成田、T 渡辺、(欠) 神野、魚住、門田、×小野、×伊藤先生、T 山口、 濱田先生、T 鏡味、(欠) 松本、(欠) 木田、T 戸谷、(欠) 中野、(欠) 吉岡、T 位田、 T 杵川、板垣 工業会：小山理事 ※ T：Teams による出席者 (欠)：欠席者 ※敬称略		

I 議題

1. OB・OG交流会の開催について

- ・ガイダンス司会は渡辺、神野、受付は山口で行い。
- ・受付は参加人数の把握と、参加者名簿の配布を行う。
- ・懇親会の司会は寺西。受付はOB 交流会幹事で調整する。
- ・受付ではガイダンス参加者以外に参加者名簿を配布。幹事も含め料金徴収はなし。
- ・濱田先生に40名×4000円(昨年と同じ)で食堂の予約を入れて頂く。
- ・参加者用のネームプレート(首掛けタイプ)は大学側で用意する。幹事は名刺を入れ、学生は
その場で紙に記入して入れる方式とする。紙とペンは大学側で用意する。
- ・初めの挨拶と乾杯を羽津本幹事長、最後の締めは当日参加の先生に依頼する。
- ・アンケートについてはQRコードを参加者名簿につけて行う。ガイダンス、懇親会中に司会から
アンケートの依頼をする。OB 交流会幹事にてアンケート内容を確認する。
- ・参加者名簿の先生の「仕事の内容など」の欄は一でよい。未回答の幹事には再度依頼する。
- ・光鯨会だより第39号で報告が必要。執筆者と写真撮影をOB 交流会幹事の中で調整する。
- ・登壇者へのお願いについて、パソコンは各自お持ちいただく。お持ち頂けない方は学生幹事の
板垣さんのメールアドレスまでデータを送って頂く。
- ・上記お願い書類と参考データを登壇者の会社幹事(名鉄は田中康幹事)に後日送付するので展
開をして頂く。

2. 名古屋工業会との名簿連携の件

- ・名古屋工業会小山理事から、名古屋工業会の課題と対応、名簿連携について説明。
- ・羽津本幹事長から、名簿連携に関する質疑応答の経緯を説明。
- ・光鯨会、工業会の規約や会友協定について、卒業生連携室も含めて調整が必要であり、早期の
連携は難しいと思われる。
- ・光鯨会としてはまず評議員会(年1回毎年5月開催)に諮る必要がある。会員への説明にむけ
て確実にステップを踏むことが必要である。

3. 光鯨会だより第39号の構成、役割分担について

- ・構成・スケジュールについて魚住幹事から説明。

- ・小野会長、分野長、各支部へは井戸田先生から依頼して頂く。
- ・「恩師だより」は市之瀬先生に河辺先生から依頼して頂く。
- ・「卒業生は今」は竹中工務店の名古屋支店長がOBなのでお願いできないか。戸谷さんに確認頂く。
- ・「秋の見学会報告」は参加する見学会担当幹事の中で一度調整委頂く。
- ・見学会の参加者へ参加費の補助がでる。光鯨会からの参加者を把握したい。工業会担当幹事で確認できないか調整してほしい。次回幹事会で確認。
- ・39号で会員から要望のあった、全終身会員の名前を掲載する。

Ⅱ. その他

1. 次回幹事会議題内容について

- ・OB・OG 交流会の確認
- ・光鯨会だより第39号について
- ・工業会见学会について

【次回、次々回幹事会の日程】

次回：令和7年11月7日（火） 午後6時30分～

於 名古屋工業大学 24号館 1階 116教室

次々回：令和7年11月4日（火） 午後6時30分～

於 名古屋工業大学 24号館 1階 116教室

以上 文中敬称略